



旬な現場

～若手技術者の紹介～

松岡建設株式会社
廣部 大輔



発注者：木曾川下流河川事務所 受注者：松岡建設株式会社

平成26年度 木曾川浦安川裏高潮堤防補強工事 ～地域を守る 地震に強い高潮堤防を作る～

職業を建設業に選んだ理由

私が建設業を選択した理由は、自分が造る物が地図に残り次世代に継がれていく事や、人の安心安全な生活を守る為に仕事を通じて貢献できるところでした。

仕事のやりがい

建設業は、工業製品のように需要を予想して生産できません。

受注生産である為にトラブルや苦勞が付き物で辛い時もありますが、解決した時や、工事が進むにつれて建設物ができていく瞬間は、辛いことより勝る達成感があります。

更に、より良い物を創り上げていく為に従来の技術だけではなく、新技術の活用を提案したり、新しいアイデア等を現場で活用しオリジナリティを發揮できる楽しさもあります。



◆工事の内容

地震時に強い堤防補強を行っています

平成26年度 木曾川浦安川裏高潮堤防補強工事 工期：平成27年3月31日まで

松岡建設株式会社
木曾川下流河川事務所 奥島出張所
電話 0594-42-0257

木曾川浦安作業所
facebook
現場情報随時更新中



建設業への入職を希望する若者の皆様へ

道路や橋、堤防、港、空港、上下水道、電気等これら公共構造物は人々の暮らしを支えています。その最前線で仕事ができる喜び、地域住民の生命と財産を守るという使命感、スケールの大きいものづくりの達成感というのは建設業でしか感じられない事です。

東日本大震災の際には、いち早く被災地に駆けつけ道路啓開等の復興活動を行ったのも建設業です。

私も災害復興活動に従事し、改めて地域における建設業の重要性を痛感しました。

物を作る!だけではなく、「地域における建設業の役割」という事も考えていただけたら、建設業のイメージが魅力となるんじゃないでしょうか。